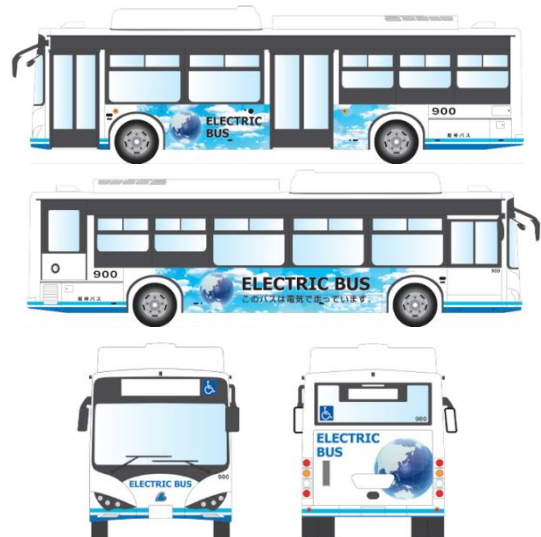


EV（電気）バスの運行を開始します

阪神バス株式会社（本社：兵庫県尼崎市、社長：上田 晋也）は、2023年5月1日よりEV（電気）バス2両の運行を開始します。兵庫県内の乗合路線バスでは初の事例です。

日本国内では「2050年カーボンニュートラル達成」に向けて、環境負荷が低い公共交通機関の重要性が高まっています。今回導入するEVバスは走行時にCO₂を排出せず、従来のディーゼルエンジンと比較して振動と騒音が小さいほか、スムーズな加速や乗り降りしやすい低床構造から、人にも環境にも優しい乗り物です。

当社は、本EVバスの導入を契機として、公共交通機関として環境に配慮し、安全で安定した輸送サービスの持続的な提供に努めてまいります。



<EVバスの導入について>

1. 運行開始日

2023年5月1日

2. 運行路線

一般路線（阪神線）

3. 導入車両概要

[車種] BYD製大型電気バス K8 ノンステップ

[車長] 10.5メートル

[車幅] 2.5メートル

[定員] 最大乗車定員81名（座席26席＋立席50席＋跳ね上げ席4席＋運転席1席）

[車椅子スペース] 2カ所

以上